

令和二年八月二十三日 信者心の道勉強会

神 示

人^{人々}との出会いを大切にするほど

人^{人間}の心は磨かれ 生きがい多い人生を歩んでゆける
なれど 家族との関わりが薄く

「生きる」^{存在価値}意味が持てぬままに

社会に出てゆく人^{人々}が多く

ますます出会いが持てず 人生に迷う

信者に申す

「教え」を学び 「人生」の意味を正しくつかむべし

「教え」が「心」にゆとりを持たせ

人^{人々}との出会いを大切にする 「心」を引き出す

自然と「人生」に自信が芽生え

自ら社会と関わる勇気が持てる

多くの出会いが 多くの経験を生み

「運命」の力が社会に役立ってゆく

今^{今日}を「生きる」^{人間}多くの人は

社会の姿^{真実}を知らず ただ努力を頼って生きている

人生に迷い 悩みを抱えて 「生きる」^{人々}人の姿^{実体}が ここにある

「教え」を「人生」の支えに「生きる」なら

人^{人間}は皆 神の手中 多くの出会いを得て

生きがいある人生を歩んでゆける